



# 動物園飼育日記 — 84 — 亀井一成



ないしょ話シリーズ<5> ラクダ紳士をのぞく

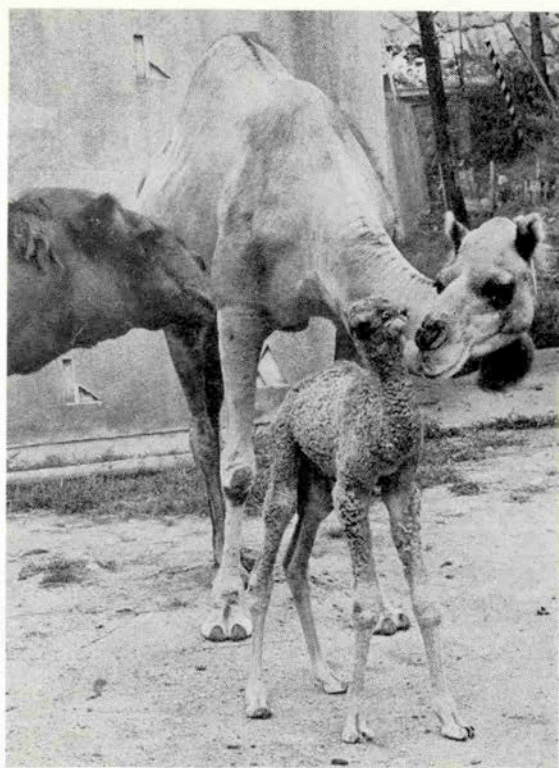


幼稚園で新入園児のきどった行進をみていると左右片方の足と手を同じにだしている愉快的な姿が眼に入ってきたことがある。

ふつう足と手とは交互に反対にだして歩くのが人間をふくめた動物の歩き方の基本型であることご存知のとおり。たとえば馬の歩き方がそれである。ところがその幼稚園児同様に片方の前後肢を同時にふみだして歩く動物がいることをご存知だろうか。つまり、この歩き方を側対歩（ベースィング）というが、その代表的なのが、キリヤ、この話の主役ラクダなのである。

ふり分け荷物を背にしたラクダの一行が、ゆらりゆらり背をふりながら歩く姿は砂漠の風物詩でもあるが、五〇〇キロからの荷物を背に長時間ねばり強く歩くためには、この側対歩の方が体力の消耗が少なくてすみ、荒野と砂漠の生活にはまことに適しているわけだ。

しかし、一步ごとに、体重の重心が片寄るため背が横ゆれを起し人間がのるにはあまり乗り心地がよくない。



生後十日目の赤ちゃんをはさんで……

ほんとうは砂漠の船などではなく「砂利トラ」と言ったほうがふさわしくらいなのである。

さらに荒野と砂漠の生活への順応が見られる。食料と水の乏しい生活から脂肪のたくわえが必要となったが、からだ全体にだぶだぶと皮下脂肪がついたのでは、砂漠の暑さにかえって都合が悪い。そこで脂肪を一カ所に集めたくわえたのが背のコブなのだ。

それに足がさぶとんのように大きく「べた足」であることも砂の上を歩くのに適している。また、まつ毛や耳のまわりの毛が長く、鼻を自由に閉じることができるとも砂あらしへの適応だといえる。

ところで野生種は実在しない家畜化したラクダは一般적におとなしい動物のように思われがちだが、子供動物園むきのアイドルだなどと言われている少々危険なのである。一見やさしそうな顔とスローな動きの陰にハイド氏がいそいでいることが多い。はずかしながら飼育係が咬みつかれたという事故が、クマ類に次いで多いのである。

しかし、咬みついたり、入園者の顔めがけて反芻（はんすう）でもどした食べかすをビュッと吐きかける悪行の数々もよく考えてやると、我々人間側にも決して落度がなかったとは言いきれない。と、言うのも大方の場合が彼等の性のシーズン（交配期）を知らなかったばかりに不注意に近づくという事故にあっているからである。

まずシーズンを迎えたオスは後頭部にある分泌腺からさかんに分泌物を出し自分の肩や小屋の柱に、そのいい「に



おいのする香水”をなすりつけはじめ。それに性的な興奮と排尿とは少なからず関係があつてメスの発情にオスは接触したいという欲望に排尿がきわめて増加する。そのうえオスはその「小水のしずくを尾でうけぬらして

おき、その尾を横にブルンブルンとふり回す習癖がある。だから、その小水の洗礼をうけた係員の作業服の臭いでもラクダの発情期を知ることができる。ラクダは牛やキリンと同じ偶蹄類反芻動物。その牛やキリンは性のシーズンを迎えると、食欲をなくし、追いつ追われつ辺りを走り回るが、その求愛行動のさなか走るのをやめたメスが、急にトコトコと歩きはじめ、立ち止ったあと尾を横にまげるふうな態度を示したらオスを許すサインというわけだ。そして、そのじつとするメスのうしろから突進するようにメスの背にのつかったと思つた次の瞬間にオスは思いを遂げるのだが、ラクダ夫婦は少々ちがつている。

シーズンを迎えたオスラクダは急に荒々しさを増し、

およめさんを追い回しては肩や首に咬みつかけずり回る。そのうえ意中のフィアンセの周囲に仲間のラクダといわず飼主といわず寄せつけないほどの愛妻ぶりを見せはじめ。つまりサディストだ。そうした折りに、うかつに近寄つたばかりに咬みつかれたり、ツバをひっかけられたりするわけで、このようなときには見て見ぬふりして近寄らない方がよい。

さて、しつようにメスを追い、駆けずり回つたあぐくの果て、オスは、疲れたふうにトコトコ歩きはじめそのメスに、またまた咬みつきはじめる。ところがそれがメスに座れということだったのである。

首や背をひどく咬みつかれ押さえつけられながらメスは足を折りまげまことにしおらしく「正座」してしまつた。するとどうだろう、そのきちんと座つたお嫁さんのまうしろから、やはり同じように正座した格好でオスが性の儀式をはじめたのである。

ところでひと押しで終つてしまふ牛やキリンなどとは

がい、のんびりと座つたまゝ、およそ二〇分間とかなりの時間をついやすことも解つたが、その絶頂期には音声を出しオスがばったり倒れてしまふことさえあつたのである。

(ヒトコブラクダはアラビア。フタコブはモンゴル地方に産する。一産一仔妊娠期間

はほぼ十二カ月)

〈王子動物園学芸員／写真も〉



彼女を射とめて満足そうな彼

# サヴォイ ホームカクテルコーナー

ウォッカベース

BLOODY MARY  
ブラッディマリー



+

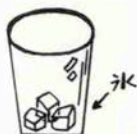


+



好みの口味にイエダ  
て下さい。アペタイザー  
にもいいものです。

SCREW DRIVER  
スクロードライバー



+



+



これで完成です。

カクテルラウンジ

**SAVOY**  
サヴォイ

ホームパーティでのカクテルの  
作り方を電話でお教え致します。  
お気軽にどうぞ  
TEL 331-2615  
高架山側 テキの店北



アサヒビール 特約代理店

● お酒の殿堂

酒類調味食品問屋

☎ 神戸酒類販売株式会社

本店・生田区中山手通1丁目76

TEL (078) 321-0201 (代表)

支店・西宮・垂水・兵庫



スペインの美術館めぐり

# 神戸へも作品がやってきた 県立近代美術館で 「ゴヤからピカソ」展

伊 藤 誠

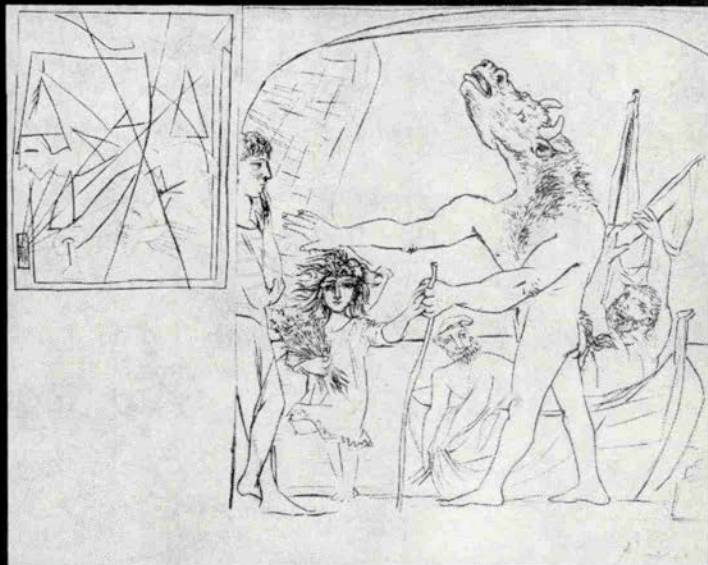
〈神戸新聞社事業部長〉

「スペイン版画の全貌展・ゴヤからピカソ」——これは神戸新聞社が、ことし創刊七十五周年を記念して開催する展覧会ですが、恐らくこの雑誌が刊行されるころには、県立近代美術館で実施中であろうと思われます。会期は四月二十一日から五月二十日まで。この展覧会の担当者として私も昨年、今年とスペインを訪れる機会を持ちました。スペイン政府、あるいは美術館関係者との交渉は大変に気疲れしましたが、やはり「住めば都」といふとおり、わずかずつの滞在ながら徐々にスペインの良さにとりつかれていったのが、自分でもわかるような気がします。特に、日曜、祭日を利用して走り回

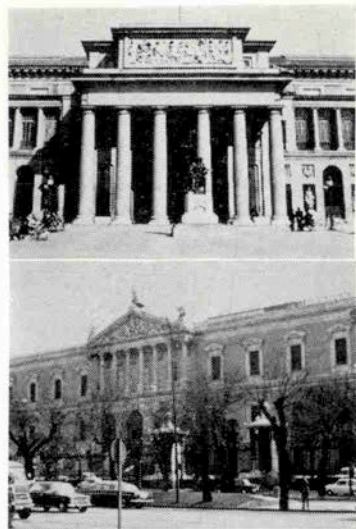
った各地の美術館の印象は、仕事からのせいか一番強烈でした。そんな中から、主なところを少し拾い上げてみましょう。

## ◇ブライード美術館◇

世界の四大美術館——といった風な形容で美術館が紹介されることがよくあります。ところが、紹介する人の立場によって、その四つの取り合わせが違ってくるのです。しかし、どんな立場から見ても、その内の二つは絶対にゆるぎません。その二つというのは、パリのルーブ



＜ピカソ、パブロ・ルイス  
ヴォアラールシリーズ「少女に導かれる盲目のミノタウロス」＞



上がプラード美術館・下は近代美術館

ルとマドリードのブラードです。

スペインが誇る三大画家、エル・グレコ、ベラスケス、そしてゴヤ。この三人を語るには、まず世界広しといえどこの美術館を見てからでなくては出来ないでしょう。ルーブルがフランスの王室の遺産で出来上がったのと同様、ブラードもスペイン王室の収集品を基礎にしています。従って世界の美術史に登場する西欧の主要作家のものはたいていそろえているのですが、特に自国の前記三人に関しては圧倒的なのです。

グレコ、ベラスケス、ゴヤ。三人それぞれに個性と大ささを持っているわけですが、私は断然ゴヤにうたれました。特にその『黒い絵』の連作と版画シリーズです。晩年の『黒い絵』は、だれに見せる目的をも持たず、ただ自分のためだけに、自分の心の卒直な表現として、自宅の壁に描き続けたものであり、その境地へたどりつくための道標として制作されたのが版画といえるでしょう。四つの版画シリーズのうち「闘牛技」以外は、作者の心情、怒りなどを赤裸々にぶちまけたものとして当時の発禁物です。時代の影響というものが大きく作用するでしょうが、明らかに画家の到達すべき境地の一つが見事に展開されているといえましょう。

余談ですが、今度の展覧会には、この四シリーズの全作品二百十八点をそろえて持って来しました。

全作展覧は、わが国では初めての事です。もともと、ブラードのゴヤ版画室をカラにするわけにはいきま

せんので、同じ国立の図書館が所蔵する作品を借用しました。図書館というと、ちょっと奇異な感じを持たれるかも知れませんが、古いころのシリーズ版画は書物体裁になっているのです。お借りした中でも「妄」シリーズは初版の作で、これはもう「国宝」でしょう。ぜひ、ご覧いただきたいと思います。

さて、このブラードにはボツシュのすばらしい作品群もあります。ボツシュ研究者もまずブラードの所蔵品に指を折るに違いありません。案外気づかずにひっそりと掛っている作品に、レオナルド・ダ・ビンチの「ジョコンダ」があります。もう一つのモナ・リザと呼ばれる作品で、ルーブルのそれとの姉妹作。背景に何も描かれていない点で、ルーブルの方の陰にかくれてしまっているようです。

#### ◆スペイン十九世紀美術館◆

ブラード美術館のごく近く、歩いて五分もかからない所にありながら、訪れる人の少ない、特に滞在日数を極端に限られた観光客は絶対に行かない、いわば不遇な美術館が十九世紀美術館。一九世紀といえば、フランス画壇が世界の美術をリードして、古典主義、浪漫主義、写実主義からやがて印象主義へと流れて、いよいよ近代突入となる時期ですが、この美術館のひっそりとした存在そのものが、当時のスペイン画壇の世界の認識そのものに通じるような気がしないでもありません。しかし、スペイン美術を語る上では決して抜きに出来ないのです。

ゴヤの影響の強そうなるルカス、細密描写のうちに印象派的様相を見せ始めるフォルトゥーニ、スペイン印象派をリードしたといわれるソロヤ等々、スペイン画壇にはやはり時代的に重要な位置を占める作家の作品が陳列されています。もともと、同時代のフランスの押せ押せムードに比べると、もう一つ活気に乏しい感じは否めません。



## ◇ソロヤ美術館◇

十九世紀美術館では各作家の陳列が数点ずつのため、個々をもう少し知りたいと思う人には多少物足りなさが残るかも知れませんが、スペイン印象派のリーダー、ソロヤに関しては、彼の元邸宅をそのまま使用したソロヤ美術館があつて、どっさりと陳列してあり、来館者をたんのうさせてくれます。パリへ遊学した彼は、フランス印象派の洗礼を受けて帰国し、従来のスペイン絵画とは異質な明るい画面を形成して、大いに名を成したようです。晩年の自画像や、元邸宅の豪壮な構えから想像してエトランゼの私にも、ちょうど今の日本の美術界の長老といわれるだれそれさんと同じような位置にあつたんだなと判断されます。となると、私の頭には恐らく対照的



〈ゴヤ「忠誠」〉(“妄”シリーズより)

な立場、つまり客観的には「気の毒な」と思われる立場にあつた画家としてソラーナの名が浮かんてくるのである。

ソラーナ。彼はいわばスペイン表現派のリーダー格です。ソロヤがモネやマネに相当するとすれば、ソラーナはゴッホ、ゴーギャンといった格好になるわけです。考えてみますと、生存中の評価の点でも共通するようですね。このソラーナの作品にはなかなか会えませんでした。バルセロナの近代美術館にたくさんあると聞いて二度訪ねましたが、一度は館内陳列替え最中、もう一度は当分休館、ということで遂に出会えずじまい。ところがこのソラーナが、意外や意外、きわめて身近なところになりました。場所は国立近代美術館です。

## ◇国立近代美術館◇

この度の展覧会「ゴヤからピカソ」の作品がすべて版画であるため、私の最もひんぱんに会った人が、スペイン国立版画美術館の館長ネスペレイラさん。自らも版画家で、スペイン版画協会の理事長をもつとめる方です。このネスペレイラさんの事務室のあるのが国立近代美術館。というのは、その建物は非常に大きくて、これまで国立の図書館、近代美術館が入り口を異にしたがら同居していたのです。

ところが近々、近代美術館と版画美術館がそれぞれ新しい建て物を造って独立することになり、所蔵品を陳列せず、梱包準備にかかっているのです。従って、ほとんど毎日ここへ通っているながら、当分は館蔵品は拝見できまいと考えていました。ネスペレイラさんの事務所には若い女性の助手が二人いて、作品リスト作成、作品点検、その他連絡など大いに協力してくれたのですが、話のはずみで、その中の一人が「ソラーナなら今、近代美術館の修復室にあるから見られるかも知れない」と、ある日仕事の終わった後、こっそりと案内してくれたので



＜ゴヤ「理性が眠れば妖魔が生まれる」＞  
（“気まぐれ”シリーズより）

学校へ通ったあと、パリへ出て行くまでの何年間かを過ごし、若い仲間と積極的な美術活動を行なったゆかりの土地です。あらゆる傾向を試みて、特に戦後日本へ紹介された段階では一般の人々に「奇妙な絵を描く画家」といった印象

です。これは感激でした。人っ気の無い修復室で、重ね合わせて立てかけてある十点ばかりの大作を、一枚ずつずらしてのぞきこみながらしみじみと眺めました。作品の内容もさりながらこんな妙な鑑賞の仕方をしたことが、ちょっと忘れられません。

これまた余談ながら、先のフォルトゥーニらとともに、ソラーナの版画も来ています。

# ◆ピカソ美術館◆

全くの偶然ですが、この原稿を書いている今、四月八日の夜中、社から電話がありました。「ピカソ死去」の報です。驚きました。九十歳を越えたとはいえ、まだまだ元気だろうと思っていた巨匠の死です。くわしいことは明日の新聞に出るでしょうが。

バルセロナにあるピカソ美術館には、彼のいわばデビュー前の作品—十代、二十代のものを中心に、戦後の「鳩」および「ベラスケス作品より」の連作が合計数百点ならべてあります。この土地は、彼がマドリッドで美術

象を強く与えたピカソですが、少年時代からの経過を作品で実際に見ますと、いかに才能ある画家であり、新しい方向への開拓に意欲的であつたかがしのべれます。今度の展覧会への彼の出品作はモチーフはもちろん、技法的にもエッチング、ドライポイント、リノカット、リトグラフ、アクアティント等々多分野にわたっており、ピカソ芸術の多様さの一端をかいま見ていただけるのではないかと思います。

このほか、ムリリヨ、スルバランの大作を擁するセビリア美術館、ユニークな近代作家フリオ・ロメロの作品のならばコルドバ美術館、前衛作品の陳列で世界的に注目をあびているクエンカ現代美術館など話題もあるのですが、指定の紙数も尽きました。ともかく、はるばるスペインからやって来た、そしてピカソの死でいっそう比重を増した「ゴヤからピカソ」展を、ぜひご覧下さい。

（追記）同展は県立近代美術館にて四月二十一日（土）から五月二十日（日）まで開催されます（月曜日休館）





淀川長治 15

## ジーン・ハックマンのこと

淀川 長治

〈映画評論家〉

東京では「ボセイドン・アドベンチャー」が大当たりして当分何カ月かは、この映画は上映をつづけ話題を家庭内にまでもちこむであろう。

この映画の主演者ジーン・ハックマンが初日の映画挨拶に来日した。私はこのジーン・ハックマンが好きだ。

というのは一九六九年作「さすらいの天空」のバラシユート乗りでもバート・ランカスターと見事な共演をしていたし、それより前の「俺たちに明日はない」のあのウーレン・ビュティ扮する不良のクライドの兄貴。これがまた実にうまかった。それからドン・メドフォード監督の「さらば荒野」。これはたいしていい映画ではなかったがキャンデイス・バーゲンの変質的な夫に扮してその妻とオリバー・リードを追いまくるその肌寒い変質の夫……とジーン・ハックマンはいろんな役を上手にこなして、男の匂いがむんむんして個性が鮮やかだった。その彼がとうとう「フレンチ・コネクション」でオスカーをとった。実はその前の「私は父のために歌わない」の彼が非常に良かった。私はこれも見ているが、渋ぶすぎるといって日本では未封切となっている。とにかく最近いちばん注目の男優である。

それから「ボセイドン」につづいて「かがし」ではアル・パチーノと共演しているし、この映画の監督はフェイ・ダナウェイの「ルーという女」という文学めいたタッチの映画を見せているし、さらにつづいての「会話」

では「ゴッドファーザー」のフランシス・フォード・コッポラの監督作品だし、企画中の「フレンチ・コネクション」続篇ではジャン・ポール・ベルモンドとジーン・ハックマンは共演というわけでいよいよ売れっ子第一の男優となってきた。

しかし私はそのこれらの派手なキャリアだけの魅力ではなく、この男優に何かスベンサア・トレイシイとジャック・レモンとウォルター・ヒューストンとそんなアメリカ男優の中の「アメリカ」を感じてひきつけられる。

ただのアクション役者とは思っていない。それで逢ってみた。これはニッポン放送で彼とのなま番組というチャンネルもあったからである。好きな俳優は誰かと聞くと、マローン・ブランド。ローレンス・オリビエ、ジャン・ギャバンといった。女優はときくとこれはいっぺんにジャンヌ・モローと答えてくれた。

それでは監督はときくと、これも目を細くしてあこがれるようにフランソワ・トリュフォーと答え、つづいてフェリーニとベルイマンそれからクロサワとていねいにつけ加えた。以上のことをちょっと考えて、すらすらと答えたわけで、いかにも映画をよく見て、よく理解して、よく愛しているかがわかる。

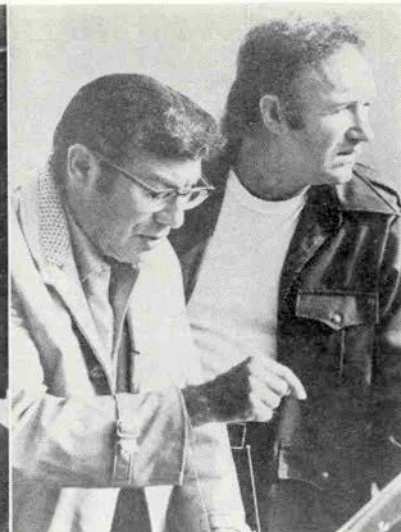
ことし四十二歳で、若いころ海兵隊にいたので日本にもいたことがある。それは昭和二十二年のころで彼のま



ボセイドン・アドベンチャーのハックマンと  
シェリー・ウインタース



ボセイドン・アドベンチャーの牧師  
ハックマン)と少年(エリック・シーア)



ボセイドン・アドベンチャーのジーン・ハックマン  
と監督のロナルド・ニーム(左)

だ十六歳か十七歳のころ。二回来ていて初めは海兵隊のフットボール試合で二日間。二度目は三カ月くらいいたと言った。どこにときくと、ヨコスカという。日本で何を勉強したかときくと「歌」という。どんな歌ときくと、軽やかに「東京ブギウギ……」と小声で歌いだしたのには苦笑した。とたんに昭和二十二年が私にはよみがえってきた。銀座はときくと、行ったと答えた。

ところで「ボセイドン」は私には娯楽映画以上で、あなたは「神」そしてあの少年は「天使」に見えたと私は彼に言った。

それであなたが最後に死ぬのは「去る」のことで、あの「野のユリ」の黒人が最後に去ってゆくのと「我が道を行く」のオマリー神父が最後に去ってゆくのと同じだと言うと、彼は指を小さくパチッと鳴らし「イエース」と答え、それでいま困っているのだと私に言った。

それはアメリカでも「ボセイドン」が非常に当たっているのあの続篇の企画が出ていて、最後に救いのヘリコプターが来る、その中にスコット教師(ハックマン)の兄がいて、弟をもう一度さがしてほしいと再び船内にはいると、スコット教師は水中でまだ死にきっていないで浮いていた。

ジーン・ハックマンはここで私の顔を見て「僕は……出ないと断った」と言った。

それから「ボセイドン」のあのシェリー・ウインタースと彼の船内の水中を泳ぐところを聞いてみた。プール内のセット。ガラス張りの中からの撮影。

リハーサル、本番、その水中内の時間、どうしたのときくと、酸素吸入係がついていて撮影前後ずっと二人の口に酸素を吸わせていたのだそうである。

\*

\*



# 女体百景

《10》

H・ジュニア

え・浅野 俊一

## 騎乗位の女

色黒で、背高く、痩せて、骨盤の狭い、がにまたで、鼻の肉のうすい、目のキョロキョロした、平板な顔の女は、年中、下痢気味である。

「私、便が固まったことなんか、一年を通じて殆んどないわノ」

実際、彼女は、よくお腹をこわした。

だから、冷え症で寝る時も下着をつけていた。

敏感で、電気がついていたり、音楽が鳴っていたり、ちょっと横でこそごそしている、彼女は寝られないといつて怒った。

然し、彼女は、体が弱いというのではない。元気なのである。スポーツは、万能である。長身なので、高校時代、バスケットの選手をしていたほどだ。短いショーツをはいて球を追う敏捷な彼女が、夜、ネグリジュエの下に、ブラジャーと長いショーツをつけて寝るなど、誰が想像

できよう。

乳房の発育もよくない。子宮壁も堅い。流産もし易い。

マリーキュリーの丘も低く、しげみはまばらだ。丘が低いということは、下つきということである。

彼女はセックスをも、一つのスポーツと考えていた。考えているだけでなく、実行もした。自分のペースを最も大切にしている。

「私、奴隷じゃないわノ貴方ノ私を殺す気？」

自分のペースに合わない男の要求は、にべもなく拒否する。男の情緒など、どうでもいいのだ。

「ワン、ツー、ワン、ツー、はい終りノ」

これが彼女のセックスなのである。

彼女は、コンドームを用いたがらず、膣外射精を要求した。

ルールさえ決まれば、後はレッツ・ゴー。

「貴方ノ するの？ しないの？ さあノ ごそごそせずに、はつきりしてよノ」

「するする、もちろん、するよノ」

「するならするで、さっさとしてよノ」

「よし、分った。」

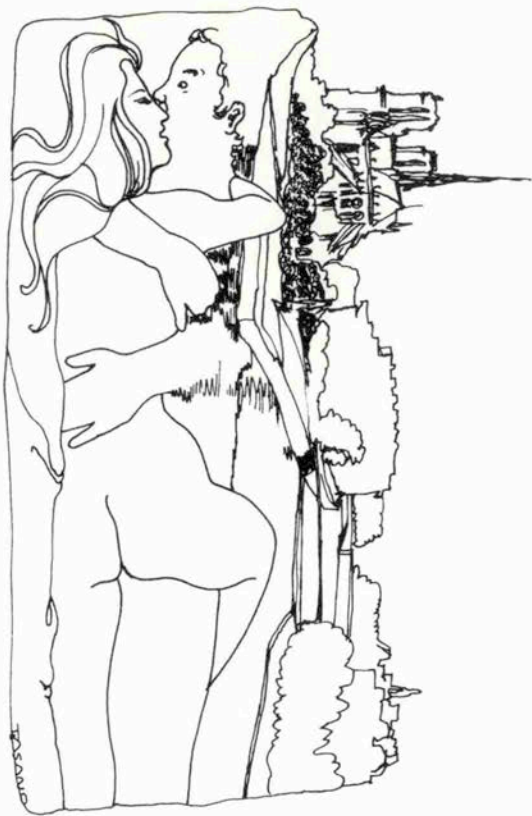
こうして、男は、セックスにとりかかるのだが、男が射精直前になると、彼女は、不思議と、その瞬間を知っている。

「はいノ はいノ」

と、掛声よろしく、彼のお尻をひっぱたいて、彼を膣外射精へ導くのであった。

はじめに、彼女を、がにまたと書いた。がにまたが、下つきとも書いた。賢明な読者は既にお分りかもしれないが、騎乗位こそ、がにまた女に最適の体位であり、かち気な彼女に、お気に入りの体位なのである。

この体位では、もはや、彼女は、男のお尻をひっぱたく必要から解放される。さっさと、自分が、立ち上りさえすればいいのだから。



乗るのは男、と相場がきまっているせいか、男にとつて乗ってもらった女のことには、不思議と印象深く、何時でも感謝の念を伴って想い出すことができる。

この話を聞いて、神戸きつての英国紳士の誉れ高い、画商の大河内佐助氏も思い当るといのである。

戦後、金沢の美大を出て、フランスへ絵の勉強に行き胸を病んで、スイスの療養所に二年近くいた時、世話になった看護婦のマリアが、がにまたで、痩せた騎乗位の女だったというのだ。

入浴を禁じられている身にとって、全身をくまなく温いタオルでやさしく拭いてくれることは、はじめは恥かしかったが、だんだんその時間を待ち望むようになって来た。二年もいれば、情も移る。

結核というのは不思議な病気で、セックスが異常に高まる。

全快間近い五月、病院のあるチロルの高原は、一面の緑に包まれ、花かごをばらまいたような風景だ。羊の群れを追う、番犬の鈴の音が、遠くから聞えてくるほど静

かな午後……。

昼寝の時間、検温にマリアはやってくる。彼は、わざと目を閉じて、静かに、彼女を待っていた。カーテンは閉めたままだ。やがて、ドアをノックする音がして、マリアが入って来た。

佐助は、彼女の左手を握り、ぐっと手前へ引いた。彼女は毛布の裾をバツとめくって彼の上へ……。佐助は、彼女の薄い腰に、深く両手を廻して、斜下前方へ引き寄せながら、ぐっと、自分の腰を、斜上方へ押し当てる。

「一、二、三（アインス、ツヴァイ、ドライ）……さようなら！（アウフ、ヴィーダーゼーン）」

こんな彼女の手厚い看護の度に熱は七度を越え、有難いことに、彼の退院を遅らせた。翌朝、

「また下痢しちゃった！」

と彼女は、すがすがしい顔付で言うのだった。全国の入院患者諸君！ 御成功を祈る！



## ぴっと・いん



### ★レストラン「ストックホルム」オープン

四月二十三日、北野クラブが東京の六本木に姉妹店レストラン「ストックホルム」をオープンした。  
六本木のスウェーデンセンターの階下にひろがる華麗な北欧のムードの中でス

ウェーデンの伝統的なスモ

ーガスボードを中心に、北欧のなまの素材をそのまま生かした伝統あるスウェーデン料理が手軽に味わえる。東京へお越しの折はぜひどうぞ！

東京都港区六本木6-11  
19、スウェーデンセンター  
TEL 〇三—四〇三—  
九〇四六八

年中無休 AM 11:00 ~  
AM 2:00 駐車場有。

### ★中国酒家「楊貴妃」がオープン

中国酒が飲める神戸でもユニークな中国酒家「楊貴妃」が農業会館前、永見ビル4Fにお目見得した。

中国の古い伝統の良さに新しい趣向を生かし、傾国の美女楊貴妃を思わせる優雅な雰囲気の中で、宮廷料理、四十数種類におよぶ中国酒、中国古来の伝統による薬酒の数々をふんだんに楽しめるのがご気嫌。

「酒を通じ、料理を通じ、会話を通じて日中交流理解

の場としてもお役にたてば幸い」とのこと。美女を前にして飲む酒はまた格別。中国ムードの中で酒を飲み、料理を味わいながらリラックスしたいひとときをお過ごしになりたい方は一度足を運んでみては？

神戸市生田区下山手通二丁目三〇 永見ビル4F  
TEL 三二—一九七三  
PM 五時~AM 二時

### ★人呼んで

夜の学校ついに開校！  
LET'S, LEARN！  
ついに、出ました悪たれ学校  
志光興業の中浜志朗さんがまたまたユニークな店をオープンしました。悪たれ学校。どんなところだろう？

誰だって興味を覚えます。  
場所はトラアロッドの東側、洋酒天国ビルの五階です。

中浜さんによれば、全員紺の学生服に身を包み、お客さんをしないでもってパツシバツシとしばくとか。講

義内容はいつてのお楽しみ。どつかれたらたまらんと敬遠するのは野暮の骨頂。キミも彼女と行きたま

え！もちろん女の子のうしろでもへ勉強になるよ。何しろ最近のオトコの子は弱腰になったから、オトコの子のきたえ方を教えてもらってはいいか？まず行くべし

電話 331-2289

### ●神戸うまいもん とドリンキング

★スタンド・ガーデニア  
東門筋中島ビル二階  
電話 391-3329

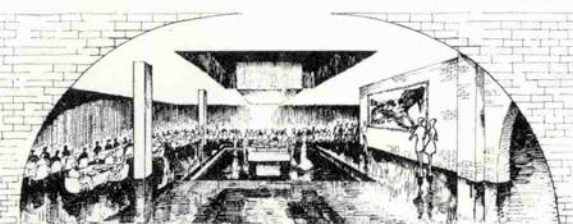
★スナック・シーザー  
新世紀北伊藤ビル地階  
電話 331-1429

ガーデニアのママは松下晃子さん。シーザーのマスターは松下正治さん。姉弟である。



マスター(左端)とママ(右端)酒盛りで

ガーデニアへ行くと、カウンターに並んで姉弟で撮った写真が壁にかけられている。どちらの店も変な気どりのない、ざつぱらんな雰囲気、足を運びやすい店だ。とくに、シーザーのマスターは船乗りが好きで、本人は船乗りのつもりでもあるのか、人が好く、面倒みもよくて、ガーデニアの店へも時々手伝いに行くとか。ガーデニアのママは喫茶店も開き、一日中休む暇もないとのこと。



六本木・スウェーデンセンターの「ストックホルム」

さわやかな  
5月の千里へ



CHISATO

阪本 千里  
生田・東門筋東新ビル地階  
TEL.(331)4 7 3 0



酒 肆  
*Nouvelle*

ヌ ベ ー ル

神戸市生田区北長狭通2丁目14

Phone 331-9005



美しい時計をつくり続けてきました  
 スイスで1791年から……

No.9015 ステンレス側 35,000円  
 金 張 側 35,000円



**ジラル・ペルゴ**

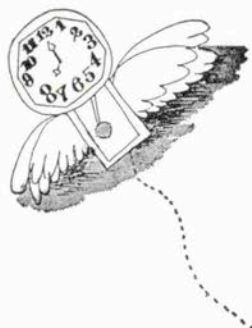
永久に正確な時を刻むジラル・  
 ペルゴ。香り高い芸術の気品  
 をしのばせるデザイン。世界に誇る  
 スイス時計の逸品です。

GIRARD-PERREGAUX

特約店  
 **美甲時計店**

元町店・元 町 三 丁 目 TEL331-1798  
 三宮店・さんちかファンシー・タウン TEL331-8798

## 神戸百店会 だより



### ★はばたくパール——ミキ

#### モト春の特別展示会

去る三月二十七日と二十八日の二日間、オリエンタルホテルばらの間で「73ミキモト春の特別展示会」が開かれました。「はばたく」と名づけられたテーマのもとで、真珠をモチーフにダイヤモンドやイヤリング、ブレスレットの作品群が、宝石の楽しさをのびやかにくり広げていました。



すばらしい真珠に見入る御婦人方

そのすばらしさに、会場の御婦人方はしばし魅せられていたようです。

また真珠ばかりでなく、北欧の銘品であるロイヤル

コペンハーゲンの陶器や銀の芸術品といわれるジョージ・ジェンセンの銀製品、そしてローズウツドの格調あるキャビネットのセット販売や、ギャラリミキモト絵画展も開いており、ミキモトは真珠以外にも意気込みをみせていました。

### ★田崎真珠新作コレクショ

#### ン開かれる

品質の良さで信用ある田崎真珠の『73年新作コレクション』と展示即売会が四月十八日・十九日・二十日の三日間、オリエンタルホテルの蘭の間、菊の間でひらかれました。

真珠三連ネックレスや五連ブレスレットの留金にそれぞれ孔雀石とダイヤモンド、トルコ石にダイヤモンドをあしらった豪華な作品をはじめ、天然石の美しい色と彫金を新しい感覚で品よくまとめたブローチが、目をみはる美しさでせまってきました。これらの作品が神戸レディの胸もとを飾

る日が楽しみです。

### ★竹葉亭改築オープン

阪急三宮にある竹葉亭が民芸調に新しく生まれ変わりました。民芸建築の大家宮地米三先生の設計で、グッと落着いた雰囲気でおおいし日本料理が楽しめます。



白壁が美しい民芸調に改築

特に一時半から四時半までのサビスタタイムには特別日本料理として一五〇〇円で食べられるのはうれしいことです。お店の方も「奥様やお嬢様方のお集まりのために特に設けた献立ですし、クラス会や謝恩会等にたいへんお客様に喜ばれております。もちろん、男性方のお集まりにもご利用できますよ」と、改築された新しいお店ではりきつておられます。

お友達との待ち合せや趣味の場に、また会社の接待にご利用なさってはいかがですか。年中無休。

### ●ショップトビックス

★春のフェアとして四月十二日、十三日の二日間オリエンタルホテルで金子真珠店が「真珠・宝石展示即売会」を開きました。ネックレスやイヤリング、ブローチなど女の子なら誰でもほしくなるものばかり。誰が買ったのか。また戸塚フランス刺しゅう黄瀬雲教室の皆様がたの針一針丹精こめたフランス刺しゅうの作品も展示されており、素敵なものばかりでした。

★元町三丁目浜側の本高砂屋1Fで茶道(裏千家)を教えています。改装したおりに茶席をも設けて、お客様方に安くお茶とお菓子を味わっていただくとう、四月から始まりました。毎週水・金・土の午後二時から八時までで、月謝も一五〇〇円とお安いです。習いたい方は、直接本高砂屋に申し込んで下さい。

★大丸前山側角のメンズウェアの店マキユリが神戸百店会に入会されました。今は春ものネクタイやカラーシャツ、カジュアルセーターが店内にとりそろえて陳列されています。店員さんも親切にあなたに合ったものを選んでくれることと有名。早速、春らしく明るく装ってみませんか。

★夜更がみえるレストラン北野クラフが、四月二十三日に東京六本木でレストランストックホルムというお店を開きました。スウェーデンの伝統的なスモークスボード(バイキング料理の本格版)を中心に北欧のなまの素材を使ったおいしい料理が食べられます。東京での楽しみが一つ増えました。スウェーデンセンターの地下一階で営業時間は午前十一時から午前二時まで。

★さんちかタウンから三月二十日に「Santica Town」春季号が発行されました。読んで役に立つ記事やショッピングニュースがいっぱい入っています。さんちかの各店においてあります。夏季号は六月二十日に発行される予定です。